



主な内容

- 子どもの安全を守れ P2~3
- まちのHOT NEWS P4~5
- くらしの情報 P8~11
- ふるさと地名散歩 P12

生鼻崎第二トンネルで貫通式

6月8日、生鼻崎第二トンネルの貫通式が行われました。「通り初めの儀」では、出席者の代表が、船川側と秋田側から歩み寄り、貫通点で握手をして祝いました。

子どもの安全を守れ

安全で安心なまちづくりを目指して



連日のように、子どもたちが犯罪に巻き込まれたというニュースが報じられています。全国各地で、子どもの安全を守るための取り組みが強化されている中、先月の中旬には本県の藤里町で、小学1年生の男子児童が尊い命を奪われる痛ましい事件が発生しました。都会に比べて犯罪が少ないといわれる本県ですが、今回発生した事件で、子どもを狙った犯罪や凶悪な事件は、私たちの身近なところでも起こるということを再認識させられました。

子どもたちが犯罪や事件の被害者にならないためには、学校、警察、保護者だけでなく、地域が団結・連携・協力して防犯活動に取り組むことが必要です。私たちの住む地域を、子どもも大人も安全で安心に暮らせるまちにするため、日ごろから防犯意識を高めて、防犯活動を展開していきましょう。

市でもさまざまな防犯活動を展開しています

市では、平成18年4月に「男鹿市安全・安心まちづくり条例」を定め、安全で安心な地域社会の実現を目指しています。青色回転灯を付けたパトロール車や防犯ステッカーを付けた公用車でパトロールを行い犯罪の未然防止に努めているほか、防犯指導隊や関係機関と連携を図りながら、さまざまな活動を行っています。

また、市教育委員会では、市内小学校の児童全員に防犯ブザーを配布しているほか、各小中学校では防犯教室、集団下校、学校周辺のパトロールなどを行っています。

不審者に関する情報は
こちらにお寄せください

110番へ
男鹿警察署 ☎23-2233
市教育委員会 ☎46-4108

学校と地域が連携し「見守り隊」を組織



▲たくさんの地域の方々、子どもたちの安全確保のため、活躍しています。(写真は船川第一小の、くじらっ子見守り隊の方々)



市内の各小学校では、保護者と地域の住民が連携して、自主防犯活動団体の「見守り隊」を組織しています。

児童の登下校時に、街頭での声かけや防犯パトロールを実施して、地域ぐるみで子どもたちの安全確保に努めています。

また、教員や保護者の自家用車に「防犯パトロール中」「子ども安全パトロール」と書かれたプレートを付けて、学区内のパトロールを行っています。

日ごろから家庭や地域で 防犯意識を高めましょう

子どもが、犯罪や事件に巻き込まれないためには、登下校時などで危険に直面したとき、速やかに行動できるような必要な知識を身に付けておくことが大切です。予想される危険、その対処法、誰に助けを求めるかなどを、認識させることもポイントです。

そのためには、左の「5つのキーワード」を繰り返して子どもに教え、あらゆる場面を想定して親子で反復練習をしましょう。

- い かない
- の らない
- お おごえを出す
- す ぐ逃げる
- し らせる



子どもの防犯 キーワードは 「いかのおすし」

知らない人には絶対について「**い**かない」。

知らない人から次のような言葉をかけられたときは注意しましょう。

- 「おもちゃを買ってあげる。一緒に遊ぼう」
- 「〇〇さんの家を教えて。一緒に行ってくれない？」

知らない人の車には絶対に「**の**らない」。

車を運転している大人が、子どもに道を尋ねることはほとんどありません。基本的にはその場から速やかに遠ざかりましょう。どうしても道を教えなければならないときは、周りにいる大人を呼ぶか、1人以上離れて教えましょう。

連れて行かれそうになったら「**お**おごえを出す」。

普段から声を出す訓練をする。「キャー」などの声は、助けを求めているかわかりづらいので「助けて」などと叫ぶ練習をしましょう。

怖い目にあったら「**す**ぐ逃げる」。

友だちが連れて行かれそうになったら、近くの大人や警察官に「**し**らせる」。

※この「いかのおすし」以外では、家の人と次の約束をしましょう。

- ひとりで遊ばない。
- 外出するときは「行き先・一緒に行く人・帰宅時間」を言って出かける。
- 自分の「名前・住所・電話番号」を言えるようにする。

毎日の生活の中から 親子で防犯意識を高める

子どもを犯罪から守るためには、毎日の生活の中で親子のコミュニケーションを密にし、子どもの防犯意識を高めることが大切です。

日ごろから子どもの行動を把握し、通学路やよく遊ぶ場所、家の周りなどの危険な場所を親子で一緒に確認しておきましょう。

【家庭でできる防犯対策】

- 小学校の集団登校には、遅れないように送り出す。
- 保護者同士で連絡を取り合い、情報交換をする。
- 地域の人たちとのコミュニケーションを図り、子どもたちの行動を知っておいてもらう。

地域が一丸となって 防犯意識を高める

子どもたちの生活は、遊びも学びも地域に密着していま

す。保護者だけでは目の届かないところも、地域が結束することで、犯罪を未然に防ぐことができます。地域の皆さんのご協力をお願いします。

【地域でできる防犯対策】

- 登下校時間に、通学路などの警戒やパトロールを行いましょう。
- 一人で遊んでいる子どもや、夕方になっても遊んでいる子どもがいたら、声をかけて注意しましょう。
- 通学路などを整備し、死角をなくすようにしましょう。
- 不審者車に関する情報を得たときは、110番通報、もしくは男鹿警察署に連絡してください。

防災・防犯パトロール 車が寄贈されました



▲佐藤市長に加藤会長からパトロール車のカギのレプリカが渡されました。

許可を受けた市職員が、青色回転灯を点灯させて、防犯パトロール▼を行っています。



5月29日、男鹿市建設業協会（加藤義光会長）から、青色回転灯が装備されたパトロール車が寄贈されました。市では、このパトロール車を、災害、犯罪、事故などの未然防止に役立て、市民が安全に安心して暮らせるまちづくりを目指します。



▶「お山」だけで見ることができない「オガザミ」「オガコウモリソウ」などの高山植物を、参加者たちは立ち止まって眺めていました。



新緑のトンネルの中、男鹿の自然をまるごと満喫 男鹿探勝「お山かけ」開催



▲足場が悪い場所や急な下り坂を一步一步慎重に歩きました。

古くから信仰の対象とされてきた男鹿三山を縦走する男鹿探勝「お山かけ」が、6月3日に行われました。今年で31回目の開催となる「お山かけ」は、初心者や高齢者にも踏破できるということで人気があり、8歳から78歳まで幅広い年齢層の約160人の参加がありました。

午前8時30分、受付を終えた参加者たちは、市役所から出発地点の前地区の五社堂に向けてバスで出発しました。999段の石段を登り、五社堂で出発式と記念写真を撮影したあと、昔、修験者が通ったといわれる約10⁺の山道に挑みました。

この時期は新緑の草木が美しく、まるで緑色のトンネルの中を歩いているようでした。時折足を止めては、珍しい高山植物や、天然のブナや秋田杉を眺め、また、木々の隙間から日本海を望みシャッターを切る姿がありました。参加者たちは、それぞれのペースで男鹿の自然をまるごと満喫し、ふだんは静かな「お山」に、楽しそうな声が響いていました。

新規学卒者の地元就職促進を要請

市関係者が市内の事業所を訪問

6月2日、来春の高卒予定者の地元就職促進と、求人票の早期提出への協力をいただくため、佐藤市長、加藤義光男鹿雇用開発協会会長、百目木廣海ハローワーク男鹿所長らが、市内の3事業所を訪問しました。

来春の高卒予定者の求人受付は、6月20日から始まります。魅力あるまちづくりに欠かせない若い人が、一人でも多く地元に着して市が活性化されるため、また、就職率向上のために求人票の早期提出へのご協力をお願いします。



▲若い人が一人でも多く地元へ就職できるよう、事業所の皆さん、ご理解とご協力をお願いします。

みんなできれいな八郎湖に

八郎湖クリーンアップ作戦実施



▲参加された皆さん、朝早くから本当にお疲れ様でした。

6月4日、八郎湖クリーンアップ作戦が行われました。これは、八郎湖の水質保全対策の一環として、湖に隣接する市町村で一斉に行われているものです。当日は、朝早くからたくさんの方々が参加し、湖岸や流入河川のごみを拾い集めました。

この日集まったごみは850^{キログラム}。空き缶やペットボトル、タバコの吸い殻やビニール袋などが集められました。きれいなまちづくりは、私たち一人一人の心がけ次第です。ごみのポイ捨ては絶対にやめましょう。

男鹿駅伝競走大会



7月1日(土)号砲!

男鹿半島を舞台とした男鹿駅伝競走大会が、7月1日(土)に開催されます。この大会は、半世紀を超える歴史と伝統がある大会として毎年盛り上がりを見せている、男鹿市最大のスポーツイベントです。チームの思いが詰まったたすきをかけて力走する選手たちに、沿道から温かい声援をお願いします。

■ 開会式 6月30日(金) 15時 市民文化会館

- 第55回一般・第38回大学 9時10分スタート
男鹿温泉郷－市役所－門前－入道崎 (61.495km)
- 第48回高校男子 10時スタート
市役所－門前－入道崎 (42.195km)
- 第6回高校女子 10時35分スタート
市役所－茶臼峠－船越小学校前折り返し－市役所 (21.0975km)

■ 主な出場チーム

高校男子では、昨年優勝校の地元・秋田工業高校はじめ、高校駅伝界をリードする兵庫・報徳学園、京都・洛南高校、長野・佐久長聖高校など、高校女子では6連覇を目指す京都・立命館宇治高校のほか、福島・田村高校など多彩な顔触れが揃います。また、一般・大学も全国で活躍する実力チームが多数出場します。

■ 車の通行にご協力を!!

全面通行止め

- ・ 羽立五差路から男鹿駅まで (9時30分～12時30分)
- ・ 榊花正前T字路から船越小折り返し地点まで (10時40分～11時40分)

通行規制

- ・ 県道男鹿半島線門前加茂間の一部 (11時～12時)
- ・ 茶臼峠から榊花正前T字路 (10時30分～12時)

ご不便をおかけいたしますが、警察官、係員の交通指導に従ってくださいませよう、ご協力をお願いします。

▶ 問い合わせ/スポーツ振興課 ☎23-3040

人事異動

【医療職】

平成18年6月1日付

▶ 男鹿みなと市民病院看護部看護師

須田基靖 (採用)

まちの HOT NEWS

男鹿に新たな「風」が吹き込む 生鼻崎第二トンネルで貫通式

6月8日、昨年6月から建設工事が進められてきた、生鼻崎第二トンネルの貫通式が行われました。式では、県建設交通部長の最終掘削作業開始の合図のあと、最終の掘削作業が行われ、男鹿への新たなルートが開かれました。このあと貫通点では、関係者が見守る中、貫通点清めの儀、通り初めの儀、鏡開きの儀がとり行われました。この日貫通したトンネルは、全長723㍎、二車線の幅を有しており、今後も平成19年度の完成に向けて建設工事は進められていきます。



▲掘削工事の最前線で活躍していた作業員による樽みこしも登場しました。

育てる喜びを体験 北浦保育園で野菜の苗植え

6月8日、北浦保育園で園児のおじいさん、おばあさんも参加し、野菜の苗植えが行われました。この日植えられたのは、サツマイモやトマト、枝豆など。園児たちは、手を真っ黒にして一生懸命植えていました。収穫した野菜は、給食で食べたり、クッキングしたりするそう、園児たちは、苦手の野菜でも、自分たちで作ったもの、収穫したものは喜んで食べるそうです。園児たちもおじいさん、おばあさんも今から収穫を心待ちにしています。



▲「早く大きくなあれ!」おじいちゃん、おばあちゃんと一緒にがんばりました。

グループ PICK-UP

市内のグループ・サークル紹介コーナー…⑨

楽しみながら健康づくり

健康麻雀クラブ

高齢者の健康づくりには、さまざまな方法がありますが、指先と頭を使うということで全国的に「健康麻雀」をする高齢者が増えているそうです。市内にも、生きがいづくりと健康づくり、仲間づくりを目的に、高齢者を対象にした「健康麻雀クラブ」が結成され活動しています。

「賭けない、飲まない、吸わない」を会則に、現在の会員は約40名。明るく、仲良く、元気に活動する皆さんからは「仲間と会うのが一番の楽しみ」「いろんな話をして大笑いしながら楽しく過ごす時間が好き」という声が聞かれます。代表の児玉千代助さんは「健康麻雀を通じて、高齢者の方の健康づくりに役立てていただければ」と語っていました。



健康づくりのため参加しませんか

- 対象／男性60歳以上。女性は制限なし。
- 日程／毎週火曜日から土曜日。10時から16時。
- ▶お問い合わせ／健康麻雀クラブ代表 児玉千代助 ☎35-3594

健康

みなと通信

このコーナーでは、男鹿みなと市民病院の先生から健康に過ごすために必要なアドバイスを紹介します。

男鹿みなと市民病院

粕山 博英 医師

私は、秋田市の出身ですが、祖先は男鹿の出身というところで、なにかと縁のある土地柄と思います。市民の皆さん、よろしくお願います。

必要な薬は継続しましょう

最近、私が経験した残念なケースについてお話しします。

患者さんは60歳代の男性の方で、今年の2月ごろに頭痛で一度救急外来を受診し、高血圧と診断され、血圧を下げる薬が処方されました。薬がなくなる前に内科を受診し、薬を継続するように説明しました。ところがこの方は、特に症状がなかったために受診されませんでした。4月の午後6時ごろ、意識がないため家族の方が当院の救急外来に連れてこられました。頭部CT（断層撮影）検査では、脳幹部という呼吸に重要な脳の一部に出血を認めま

した。間もなく呼吸が止まりそうになったため、応急処置をして秋田市の病院に搬送となりました。この方は、血圧の薬を飲んでいれば今回の事態は避けられたと思われるケースです。

高血圧について、よく患者さんは「薬を一度飲み始めると止められないから飲みたくない」という方が多いですが、飲んだほうが長生きするという証拠が多数報告されています。塩分摂取を控え、生活習慣を正常化にできれば薬を中止できるはずですが、なかなかそうもいかないのが私も含めて人間というものです。病気は重病になる前に前兆があることが多いのでこれを見逃さず、早期から予防に努めて必要な薬は継続しましょう。

清水百合奏ちゃん
ゆりかちゃん
(船越)



桜まつりの公園でたくさん遊んで大喜び。これからも大切なお友達として、仲良くいっぱい遊ぼうね。

★わが家のアイドル★

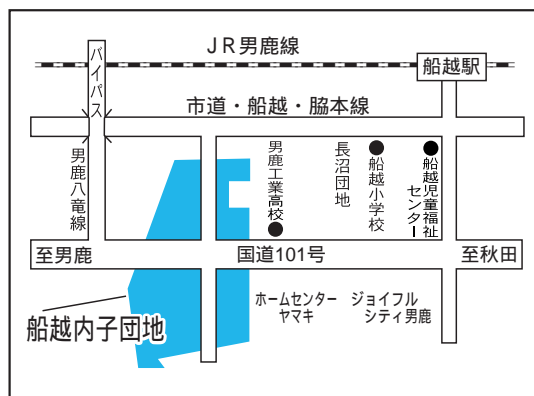


三浦陽太くん
はると温人くん
(小深見)

若美のお祭りでは、いとこの結月ちゃんと3人で。これからも仲良く元気に大きくなつてね。

船越 内子団地

分譲中



●船越内子団地区画図



●土地の面積と価格

土地番号	面積		土地価格 (円)
	m ²	坪	
157	395.51	119.64	9,030,000
158	394.37	119.29	9,000,000
200	342.48	103.60	7,820,000
202	421.29	127.44	9,620,000
204	305.67	92.46	6,980,000
205	305.75	92.48	6,980,000
207	299.38	90.56	7,150,000
209	324.14	98.05	7,400,000
210	305.79	92.50	6,980,000
211	305.77	92.49	6,980,000
214	336.96	101.93	7,690,000
215	336.89	101.90	7,690,000
216	336.80	101.88	7,690,000
219	337.57	102.11	7,700,000
220	337.55	102.10	7,700,000
221	337.09	101.96	7,690,000
233	321.75	97.32	7,680,000
239	305.16	92.31	6,960,000
240	299.30	90.53	7,150,000
242	305.91	92.53	6,980,000
243	305.92	92.54	6,980,000
249	312.62	94.56	7,130,000
268	307.08	92.89	7,240,000
269	313.50	94.83	7,150,000
270	313.78	94.91	7,160,000
271	313.82	94.93	7,160,000
272	313.83	94.93	7,160,000
276	313.41	94.80	7,150,000
277	312.73	94.60	7,140,000
278	312.71	94.59	7,140,000

【公社住宅の特徴】

- ①公社分譲住宅は、すべて住宅金融公庫融資付きで、一般個人公庫の借入より多く受けられます。
- ②公社分譲住宅の住宅金融公庫の受付は、随時行っています。
- ③所有権移転登記の手続きは、男鹿市土地開発公社で行います。

●問い合わせ先

秋田県住宅供給公社
 秋田市上北手百崎字二夕子沢5番地5
 ☎018-892-6660

男鹿市土地開発公社
 (男鹿市役所内)
 ☎0185-23-2111 (代)

くらしの INFORMATION 情報

みなと市民病院職員採用試験（年度途中採用）

【募集する職種】看護師

【採用予定人数】2名

【受験資格】

- ①看護師の資格を有する方
- ②昭和46年4月以降に生まれの方
- ③採用後50分以内で通勤可能な方
- ④地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

【試験日】7月10日(月)

【会場】みなと市民病院会議室

【試験方法】作文および口述試験

【申し込み】申込書は、みなと市民病院総務課へ請求してください

【受付期間】6月15日(木)～30日(金)の8時30分～17時まで(土・日曜日を除く)。郵送の場合、6月30日(金)必着。なお、メールでの受け付けはしません。

▼問い合わせ／みなと市民病院
☎23-2222-1

国民健康保険税2割軽減の申請をお忘れなく

国民健康保険税は、所得割、資産割、均等割、平等割の4要素から構成されていますが、前年中の所得が一定金額以下の世帯の場合は、均等割額と平等割額が軽減されます。市では、7割、5割、2割の軽減制度が適用され、所得が低い世帯の負担が大きくならないように配慮しています。

なお、7割、5割軽減に該当する世帯の場合は、申請は必要ありません。

んが、2割軽減を受けるためには「2割軽減申請書」の提出が必要です。税務課では、該当すると思われる世帯に申請書を6月1日に郵送しましたので、6月30日(金)の申請期限日までに提出してください。

【2割軽減世帯】世帯の合計所得が33万円+(35万円×被保険者数)以下(例)被保険者数が3人の場合は、世帯の所得が82万円を超え138万円以下の場合が対象となります。

※納税通知書は7月上旬に世帯主の方へ郵送します。

▼問い合わせ／税務課
☎23-2111 内線1305

男鹿日本海花火に参加しよう

実行委員会では、8月14日(月)にOGAマリンパークを会場に開かれる「男鹿日本海花火」を皆さんの力で盛り上げていただくために、実行委員とメッセージ花火を募集します。

【実行委員】打ち上げに伴う会場の準備や運営に携わります。

【市民メッセージ花火】

職場・町内会・各種団体や個人・友

自動車税の納期限は6月30日(金)です

自動車税は、4月1日現在の所有者に課税されます。あなたのお名前が登録されている自動車の納税義務者は、あなたです。忘れずに最寄りの金融機関で期限内に納めましょう。

●自動車税もぜひ口座振替で

公共料金の支払いと同じように、自動車税も口座振替にしませんか。わざわざ金融機関へ出かける手間が

達同士など、どなたでも歓迎します。金額は一口1万円、30字以内のメッセージを添えて応募してください。

【締め切り】7月25日(火)
▼問い合わせ／男鹿日本海花火実行委員会(商工港湾課内)
☎23-2111 内線2125

省けて、安全・確実です。県内の金融機関に預貯金口座があれば、どなたでもご利用できます。来年の3月31日までに申し込めば、来年度分から自動車税の口座振替ができます。詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ
秋田地域振興局県税納税課
☎018-860-3332

市営住宅入居者募集（公営住宅・特定公共賃貸住宅）

【募集期間】 6月16日（金）～7月5日（水）（土・日曜日は除く）

●公営住宅

【募集戸数】

- ①内子団地（船越地区） 1戸
- ②横長根団地（若美地区） 1戸
- ③野石団地（若美地区） 1戸

【規格】

- ①・②木造2階建て3LDK
- ③木造平屋建て3LDK

【家賃】

- ①2万1000円～3万4800円
- ②1万6300円～2万7000円
- ③1万9600円～3万2500円

【駐車料金】 1300円（①のみ）

【敷金】 家賃の3カ月分

【入居条件】

- ・現に住宅に困っていること（持家市営住宅1戸建ておよび2戸1棟住宅の入居世帯は対象外）。
- ・平成17年中の収入が、基準年収の範囲内であること。

●特定公共賃貸住宅（通常の公営住宅とは入居要件などが異なります）

【募集戸数】

内子団地（船越地区） 1戸

【規格】 木造2階建て3LDK

【家賃】 4万5000円

【駐車料金】 1300円

【敷金】 家賃の3カ月分

【入居条件】

- ・現に住宅に困っていること（持家がある方は対象外）。
- ・平成17年中の収入が、基準年収の範囲内であること。
- ・現在同居、または同居しようとする親族（婚約者含む）がいること。

※応募者多数の場合は抽選となります。申込用紙は市役所建設課、若美総合支所環境建設課にあります。詳しくは、お問い合わせください。

▼問い合わせ

建設課 ☎23-2111 内線2604
環境建設課 ☎46-2113

戦没者の遺族に対する第八回特別弔慰金について

平成17年度から請求を受け付けている第八回特別弔慰金について、現在、県および市において裁定事務を進めています。第1回目の償還金支払日である平成18年6月15日までには国債を交付することが、多くの方にとって間に合わない状況となつて

います。今後、裁定を受け次第、順次お知らせし、交付しますのでご了承願います。なお、6月15日を過ぎても、償還金は随時受け取ることが出来ます。

▼問い合わせ／福祉事務所

☎23-2111 内線1509

石綿健康被害救済制度による認定申請受け付けを行っています

石綿健康被害救済制度は、石綿（アスベスト）による健康被害を受けた方およびそのご遺族で、労災補償などの対象とならない方に対して、医療費や葬祭料などの給付を行う制度です。指定疾病（アスベストが原因の中皮腫および肺がん）にかかっている方、制度の施行日（平成18年3月27日）より前に指定疾病により亡くなった方のご遺族が認定の申請と給付の請求をすることが出来ます。

給付を受けるためには申請・請求手続きをする必要がありますので、お問い合わせください。

▼問い合わせ／秋田中央保健所

☎018-855-5172

●アスベストを取り扱う作業に従事していた方について
職業上、アスベストにさらされる労働者または特別加入者（事業主、一人親方など）がアスベストによる健康被害を受けた場合で、それが業務上のもので認められると、労災保険から給付を受けることが出来ます。また、労働者または特別加入者のご遺族で、時効により労災保険法に基づく遺族補償給付の支給を受ける権利が消滅した方に対して、特別遺族給付金が支給されますので、詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ／秋田労働基準監督署

☎018-865-3671

現場はそのままだ「110番」

事件解決には、地域の皆さんの「理解と協力」が必要です。万一被害に遭つたら「現場はそのまま早い届け出」をすることで、早期検挙と被害の回復が出来ます。地域の安全確保のため、ご協力をお願いします。

●事件を知ったらすぐ110番
110番通報により現場急行します。警察官の到着や緊急配備の時間を短縮します。

●現場はそのまま、まず届け出を
届け出が早ければ早いほど、現場には犯人に結びつく指紋や痕跡が残っています。歩き回ったり、片付けたりせずそのまま届け出をしてください。

秋田わか杉国体リハーサル大会

ラグビーフットボール競技 開催（6月15日～18日）

18日（日）、市総合運動公園陸上競技場で開催する決勝戦の様子が、NHK教育テレビで14時から生中継されます。皆さんご覧ください。

募集

脇本郷土史講座 受講生募集

脇本城址の見学や、年4〜5回の講座を通して脇本など郷土の歴史を探访します。

●開講式と脇本城址探訪

【日時】6月21日(水)9時〜12時(8時50分脇本公民館集合) ※軽装で、運動靴と飲み物を持参。

【申込期限】6月19日(月)

▼問い合わせ／脇本公民館

☎25-2112

わかみハイカラ文化講座 参加者募集

粘土で飾り箱を作ります。

【日時】6月23日(金) 13時〜15時

【会場】

若美Jコミュニティセンター

【参加料】800円(材料費)

【申込期限】6月19日(月)

▼問い合わせ／若美公民館

☎46-4109

さき織り教室 参加者募集

シーツ、はぎれ、麻糸などをを使ってカフェカーテンやタペストリーを作ります。

【日時】6月23日(金)

10時〜15時

【会場】戸賀公民館

【持ち物】昼食、はさみ、ものさし、エプロン

【会費】2000円

【定員】10名(先着順)

▼問い合わせ／戸賀公民館

☎37-2111

税務職員募集(高校卒業程度)

【受験資格】

昭和61年4月2日から平成元年4月1日生まれの方

【受付期間】

6月20日(火)〜27日(火)

【受験申込書の請求】

最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課まで

▼問い合わせ

仙台国税局人事第二課

☎022-263-1111

交通安全に関する「あきた弁川柳」募集

【応募資格】県内在住で、6月23日現在満65歳以上の方

【テーマ】高齢者の交通安全 ※作品の一部または全部に「あきた弁」を使うこと。

【応募方法】はがきに①作品(1人3句まで) ②氏名(ふりがな) ③郵便番号、住所 ④電話番号 ⑤年齢(応募時)を

明記し、〒010-8570

秋田市山王四丁目1番2号秋田県生活環境文化部長

政策課交通安全班まで送付

※作品は自作で未発表のものに限りません。

【応募期限】6月23日(金)

▼問い合わせ

県民文化政策課交通安全班

☎018-860-1542

就職ガイダンス受講者募集

就職活動に役立つ情報満載のガイダンスです。

【対象】18歳から50歳代までの求職活動をされている方

【日時】6月29日(木)

13時〜15時30分

【会場】サンワーク男鹿

【内容】就職準備講座「面接試験の実際」〜自己アピール

の仕方〜模擬面接も実施(希望者のみ、先着4名)

【定員】20名

▼問い合わせ

ハローワーク男鹿

☎23-2411

【受験資格】中学校卒業、またはそれと同等以上の学力を有する方で、規定の給食施設および営業施設において、2

年以上調理業務に従事した方

【日時】8月23日(水)

調理師試験

13時30分〜15時30分

【願書配布】

7月7日(金)まで

【受け付け】6月29日(木)〜7月7日(金)の9時〜17時

まで(土・日曜日を除く)。

【提出先】秋田中央保健所

▼問い合わせ

秋田地域振興局福祉環境部

☎018-855-5170

調理員養成講習会

【対象】県内に在住する母子家庭の母、寡婦

【日時】7月19日(水)、21日(金)、25日(火) 9時〜17時

(昼休憩1時間)

【会場】県社会福祉会館5階

【定員】20名

【講習科目】衛生関係法規、公衆衛生学、食品学、栄養学

など7科目

【参加費用】テキスト代の一部750円

【申込期限】7月10日(月)

▼問い合わせ／福祉事務所

☎23-2111 内線1504

CO2ダイエット作戦

秋田の夏を電気に頼らず、いかに快適に過ごすか知恵比べ。工夫を凝らして、使用電力量を減らす「CO2ダイエット作戦」にご参加ください。

【内容】参加申込書に、7・8月の使用電力量のお知らせを貼り、電気に頼らず快適に過ごす工夫などを書いて送ります。参加者全員に工口タッ

プを、大賞受賞家庭には省エネ型冷蔵庫を差し上げます。

▼問い合わせ／環境あきた県民フォーラム事務局

☎018-839-8309

お知らせ

わかみウィークエンドサークル

うっとりするような昔のお話(語り)と昔遊びをみんなで楽しみましょう。

【日時】6月17日(土)

10時〜11時30分

【会場】若美ふるさと資料館

【対象】市内の小学生、お父さん、お母さん、地域の方々

※未就学のお子さんでも、家族の方と一緒に参加できます。

▼問い合わせ／若美公民館

☎46-4109

家畜巡回検診

【日時】6月21日(水)10時〜

【内容】家畜の健康管理や受胎の確認など

胎の確認など

【検診料】無料
 【申込期限】6月19日(月)
 ▼問い合わせ／農林水産課
 ☎23-2111内線2206

古代体験広場in男鹿②

みんなで縄文土器を作りま
 す。当日は、陶芸家・森田勇
 先生(須恵沢窯 秋田市上新
 城)が参加します。現代の陶
 工が縄文土器に挑戦しますの
 で、興味のある方はぜひご参
 加ください。

【日時】6月24日(土)10時～
 【会場】男鹿整理収蔵室
 【参加料】300円
 【申込期限】6月19日(月)
 ▼問い合わせ／県埋蔵文化財
 センター 男鹿整理収蔵室
 ☎23-22296

男鹿海洋高校みんなの登校日

生徒たちの学習場面などに
 接することができます。お気
 軽にご参加ください。

●6月20日(火)
 ・授業参観／13時20分～15時
 10分
 ・プール開放／16時～20時
 ●6月21日(水)
 ・和太鼓体験教室／15時30分
 ～17時
 ・バレーボール教室／15時30
 分～17時

●6月22日(木)

・カッター体験／13時～15時
 ・油絵教室／18時～20時
 ・ロープワーク教室／18時～20時
 ※油絵・ロープワーク教室に
 参加希望の方は、6月21日
 (水)までに電話で申し込んで
 ください。

●6月23日(金)

・授業参観／13時20分～15時
 10分
 ・和太鼓体験教室／15時30分
 ～17時

●6月24日(土)

・授業参観／9時50分～12時
 40分、13時20分～15時10分
 ・総合的な学習の時間(かま
 ぼこ作り、ロープワーク、
 手旗信号ほか)／13時20分
 ～15時10分

▼問い合わせ／男鹿海洋高校
 ☎23-23221

女性相談・法律相談会

弁護士や心理担当職員、女
 性相談員がお答えします。

【日時】6月22日(木)
 ・心理相談／10時～15時
 ・法律相談／13時30分～15時
 30分
 ・女性相談／10時～15時

【会場】秋田県女性相談所

※相談は無料で予約が必要。

▼問い合わせ／県女性相談所
 ☎018-835-9052

ひきこもり・不登校対策講座

【日時】6月25日(日)
 10時～15時30分

【会場】県青少年交流センター

【対象】ひきこもりの青少年
 (15歳以上)を持つ家族、青
 少年のひきこもりからの自立
 支援に関心のある方

【定員】30名

【参加料】無料

【内容】講話・演習(ロール
 プレーイング)・質疑応答

【申し込み】土・日曜日を除
 く平日の9時～17時に、参加
 される方の①氏名②市町村③
 家族・支援者の別を電話でお
 知らせください。

▼問い合わせ

県青少年交流センター
 ☎018-880-2301

市総合体育館開館1周年記念「一般無料開放デー」

この機会にぜひ体育館をご
 利用ください。

【日時】7月1日(土)

9時～21時

▼問い合わせ／市総合体育館
 ☎23-3040

秋田県立大学生物資源科学部公開講座

「明日を拓く植物科学の最

前線」と題し、公開講座を開
 催します。

【内容】

●7月1日(土)13時30分～16時
 ・山本好和「植物を培養して
 薬や染料などを作る」
 ・中村進一「植物のからだの
 中の物質の動きを目で見る
 ～ポジットロニーメーキング
 技術によるカドミウムの動
 きの画像化～」

●7月8日(土)13時30分～16時
 ・小川敦史「身近なものを観
 察して科学を楽しむ」
 ・田母神繁「植物の自己防御
 機構～植物が自分の身を守
 る方法～」

●7月15日(土)13時30分～16時
 ・藤田直子「お米のデンプン
 はどうやってできるの?」
 ・デンプン合成の謎に迫る」
 ・高橋秀和「麦の科学～新し
 いパンやビール用の麦の改
 良にはバイオテクノロジーが
 必要!」

【受講料】無料

▼問い合わせ／秋田県立大学
 ☎018-872-1500

プール開放のお知らせ

準備運動をして、事故のな
 い楽しい泳ぎをしましょう。

●B&Gプール(男鹿東中隣)
 6月15日(木)～9月14日(木)

●市営プール(金川近隣公園)
 7月1日(土)～8月31日(木)
 ▼問い合わせ／スポーツ振興課
 ☎23-3040

排水設備工事責任技術者資格認定試験

【申込受付】市役所都市水
 道課にある申込書を7月3日
 ～11日まで当課に提出

【受験講習会】8月24日(木)
 9時30分～15時30分

【認定試験日】9月27日(水)
 9時30分～12時

【会場】県J&Aビル

【手数料】6000円

※講習用のテキストは受講・
 受験申し込みの時に配布しま
 す。詳しくはお問い合わせく
 ださい。

▼問い合わせ

日本下水道協会秋田県支部
 ☎018-864-1427

教科書展示会

平成19年度に使用する小・
 中学校・高校の教科書の見本
 を展示します。

【日時】6月16日(金)～29日
 (木) 9時～16時30分

※土・日曜日も開設。

【会場】市教育研究所

▼問い合わせ／市教育研究所
 ☎23-2533

田中 【船川港田中】

田中は比詰川の中流域にあり、江戸時代は比詰の支郷でしたが、戦国時代には村があつたと判断されます。今から約270年前には家数が20軒あつたと記録されています。

地名として最も多く用いられているのは「川」といわれますが「田」はそれに次ぐ数があるともいわれるとおり、全国的に分布しています。その中で田中の地名の成り立ちは、次のように説明されています。

一般的に、一つの村落が発展して人口が増えると、居住地の田が足りなくなつてきます。そうすると、村から少し離れた所にも、新たに田が開かれていき、その所有者は元の村から移住して新しい村が形成されます。これにより田中と命名されたのが多いといえます。

ここ田中であつた庵には、アララギ派の歌人である高柳得宝が一時住み、男鹿の歌を残しています。その中から一つ紹介します。

「夜見ればただ黒々と起き伏せる男鹿の島山みどりたけたる」

また、東側の寒風山ろくには、縄文時代の遺跡がたくさん見つかつて

おり、当時使用された土器、石器が発掘されています。近くにはわき水もあり、住みやすい環境であつたとを物語っています。



寒風山ろく大沢遺跡出土の土器

交通安全情報

5月中の交通事故の発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
5月	15件	0名	24名
今年の累計	55件	2名	78名
昨年5月	13件	0名	18名
昨年5月までの累計	39件	0名	51名

追突事故が多発しています。車間距離を十分に取って運転するよう心がけましょう。

納期限です、お忘れなく!!

平成18年度 市・県民税第1期

納期限
6月30日(金)

市の人口と世帯数

(平成18年5月31日現在)



◆人口 35,613人
男 = 16,884人
女 = 18,729人

◆世帯数 13,263世帯
(住民基本台帳による)

船川	8,215人	3,341世帯
樺	1,037人	389世帯
戸賀	660人	289世帯
北浦	3,741人	1,450世帯
男鹿中	1,661人	689世帯
五里合	2,027人	646世帯
脇本	5,255人	1,883世帯
船越	5,863人	2,155世帯
若美	7,154人	2,421世帯

編集くらげ

▼男鹿の自然を満喫した「お山かけ」山登りは初体験の私、歩き方やペース配分など当然分かつた。遅れまいと必死に歩きました。それでも徐々に体が慣れて周りを余裕が生まれたとき、眼下に船越側と五里合側の日本海を同時に見ることができました。帰りのバスの中で参加者から「男鹿はいいね、来年もまた来ます」の声を聞いたとき、私も同じ気持ちでした。(貴志)

▼北浦保育園で行われた野菜の苗植え。大好きなおじいさん、おばあさんと一緒に作業をする園児たちを見て、ほのぼのとした気持ちになりました。例えばその野菜が苦手なものであっても自分たちで収穫したものは喜んで食べるというから不思議です。子どもたちは体験を通じて、作物を育て、収穫する喜びを自然と感じているんですね。(黒)